

パオちゃん's EYE

2018年4月1日 発行 No.13

カワセミに出会いたい

倉敷市の市の鳥はカワセミです。カワセミはほとんどの方がご存知だと思いますが、実際に見たことがある方、さらに倉敷市内で見たことがある方となると多くはないようです。市の鳥としてカワセミが候補に挙げられた際「カワセミなんて倉敷市内で見たことがない」、「岡山県北などの清流に行かないといないでしょう」などの意見もあったようです。選考委員会では、いくつかの候補を挙げて市民からの意見も募り、最終的にカワセミが第一候補に選ばれました。

倉敷市には、市内を岡山県の三大河川のひとつ高梁川をはじめ大小の河川が流れ、水田地帯には用水路が網の目のように張り巡らされ、さらに全国的にも年間降水量の少ない岡山県南部にあって丘陵地には数多くのため池がありと、カワセミが生息する水辺がふんだんにあります。群れを作らず、子育ての時期を除いて一年のほとんどをほぼ単独で過ごすためあまり目立ちませんが、倉敷市内ではほぼ全域に薄く広く分布しています。カワセミには清流のイメージがあり、倉敷市はカワセミの似合う水辺をめざしていく、そのシンボルとして市の鳥としたことは意義あるものと思います。

自然史博物館からほど近い倉敷美観地区の倉敷川でも時おり観察されています。当館からもっとも近い確認地点は倉敷中央通りを隔てた大原美術館の本館と分館の間にある新溪園という庭園です。街中のこんな身近な場所でも水辺があればカワセミは見られます。

さて、倉敷市内でカワセミをまだ見たことがない方、いるかいないかではなく、出会うかどうかのみです。探しに出かけてみませんか。



カワセミ (青野孝昭氏提供)

江田伸司(動物担当)

パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろんな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう! パオより

